

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
医療ケア児の支援について	<p>医療ケア児が今置かれている現状とこれからについて、枚方市がどう思われているのか、次の点を踏まえてお聞きしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育所における看護師配置の見直しについて」</li> <li>・「入所可、不可の保護者への知らせ」</li> <li>・「枚方市としての子ども発達支援センターの役割と活用について」</li> </ul>	<p>本市では、障害のある、なしに関わらず、未来を担うすべての子どもたちが健やかに成長できることを目指し、「枚方市保育所(園)等における医療的ケアが必要な子どもの受入れに関するガイドライン」に基づき、医療的ケアが必要な子どもたちに対しても、他の子どもたちと等しく保育を受けられるよう取り組んでいるところです。</p> <p>令和4年8月に「枚方市保育所(園)等における医療的ケアが必要な子どもの受入れに関するガイドライン」を新たに策定し、医療的ケアが必要な園児については、通常の利用調整とは別に入所枠を設け、率先して受入れるなどの本市独自の取り組みを行っております。</p> <p>看護師等が確保できず、入所は決定しているものの職員が配置されるまでは自宅待機となる「加配待ち内定」となった方については、1日も早くご連絡できるよう努めておりますが、こうした看護師等の確保については、喫緊の課題であると認識しており、今後も様々な手法により職員の確保に努めてまいります。</p> <p>また、市立ひらかた子ども発達支援センターでは、就学前の障害児や発達上支援が必要な子ども達に対し、日常生活での基本的な動作や知識・技術、また集団生活に適應できるよう専門的な療育を提供する通所支援(なのはな・すぎの木)等を行っておりますが、医療的ケアが必要な児童を含む肢体不自由児については、児童の心身の発達を促すとともに、育児支援、家庭支援にも繋がる親子通所を基本としています。</p> <p>また、本センターは、児童福祉法に基づき、適正な運営を確保するために必要な人員の配置や施設基準が定められており、現行の人員体制と限られた施設の広さの中で、医療的配慮が必要な児童の預かりを、別に行うことは困難と考えております。なお、医療的ケア児やその家族が抱える悩みに関しては、本センターで実施しております相談支援事業において相談者に寄り添った支援も行ってまいります。</p> <p>今後も、様々な思いを抱えながら育児をされている保護者の皆様のお声を耳を傾け、すべての子どもたちがいきいきと育ち、保護者の皆様が安心して楽しく子育てができる環境づくりを進めてまいります。</p>	2023/8/17	2023/10/19	公立保育幼稚園課 保育幼稚園入園課 ひらかた子ども発達支援センター
ラポール枚方プール回数券について	<p>ラポールひらかたのプール回数券11枚綴り5000円を購入し、同日1枚使用しました。その後、施設の不具合により利用できない状態となり、利用再開の目途が立たないことから、残りの回数券10枚の返金を求めましたができないとのことでした。</p> <p>自己都合で返金を求めているわけではなく、施設の不具合により返金を求めているのになぜできないのでしょうか。</p>	<p>ラポールひらかたにおきましては、設備の故障により長期間利用ができない状態が続き、またご購入いただいた回数券の返金対応を行うことができません。市民の皆様には、多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。</p> <p>ラポールひらかた使用料の納付や還付につきましては、「枚方市総合福祉会館条例」及び「枚方市総合福祉会館条例施行規則」において定められており、温水プールを個人で使用される場合の使用料につきましては、還付の対象としておりませんが、回数券の取扱いや還付対応について検討する必要があると考えております。</p> <p>今後、条例改正や運用の見直しなどの取り組みを進めてまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	2023/8/29	2023/10/12	健康福祉政策課
インクルーシブ公園について	<p>今、インクルーシブ公園が目立っています。肢体不自由の子が車椅子のまま遊べる砂場があったら素敵だなと思うし、体幹が弱い子用に背たれがあるブランコも素敵です。</p>	<p>公園は、誰もが一緒に楽しく遊べるという共通の考え方の下、利用する誰もが楽しみ、憩える場所であり、今般のインクルーシブ公園につきましても、子どもたちの遊び場や遊具などにユニバーサルデザインが取り入れられるなど、年齢や障害の有無に捉われないことなく、誰もが利用できる公園であると認識しています。</p> <p>本市がこれまで取り組んでまいりました公園のバリアフリー化などを推進しながら、他市の先行事例等を確認するなど、公園整備、遊具の更新の際にはインクルーシブ公園の理念の採用につきまして、検討してまいります。</p>	2023/9/5	2023/10/2	道路公園管理課
病児保育の拡充について	<p>日頃病児保育を利用させて頂いており、周りに頼れる親族がいけない家族にとって、本当にありがたい制度・施設だと感じています。</p> <p>ただ、いつも空きが殆どなく、且つ普通の風邪でないとい入室出来ないという状態が続いております。どうかもう少し病児保育の体制を拡充して頂けないでしょうか。</p>	<p>本市では、公立1か所、私立3か所の計4か所の病児保育室を開設しており、発熱等の病気によって、保育施設等で集団保育できない子どもの受け入れを行っております。</p> <p>病児保育室の利用は、申込順で受け入れをご案内しており、感染症の流行状況によっては、入室していただけない場合もございます。インフルエンザや感染症性胃腸炎を罹患された場合もご利用は可能ですが、病児保育を継続的に実施するためにも、特に感染対策が必要となることから、専用施設の空き状況や他の利用者の状況に応じて入室をお断りすることがございます。</p> <p>いただいたご意見も参考に、就労と子育てとを両立されている保護者の皆様安心して子育てできる環境づくりに取り組んでまいります。</p>	2023/9/12	2023/10/6	公立保育幼稚園課 私立保育幼稚園課
公園に遊具の種類が少なすぎる件について	<p>枚方市内の公園の遊具の種類が少な過ぎて、子供たちが近場の公園では満足してくれなくて困っています。</p>	<p>公園の遊具の種類については、公園の規模に応じた遊具を設置しているため、お住まいの付近にある公園の規模によっては、同じような種類の遊具が設置されている場合がございます。</p> <p>また、少子・高齢化の進展や、子どもの成長に伴う遊びの変化による利用者の減少、経年劣化による遊具等の維持管理などが課題となっており、本市では、安全に誰もが一緒に楽しく遊べるように公園整備に取り組んでいるところです。</p> <p>今後、公園の管理運営を進めていこうと、魅力的な公園となるよう、頂戴したご意見や他市の事例を参考にしております。</p>	2023/9/17	2023/10/12	道路公園管理課

市長への提言 令和5年10月末日現  
件名

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
熱中症警戒アラート(実況)のアナウンスについて	<p>枚方いきいき広場事業などで屋外活動をする場合、気象庁の熱中症アラートの実況を注視していますが、実況で31(危険)以上になったとき(その後31未満になったときも)、光化学スモッグ注意報のように防災行政無線でアナウンスしてほしいです。</p>	<p>近年、気温の高い日が増えており、熱中症の危険が高まっていることから、本市では、市ホームページに「熱中症にご注意を」のバナーの設置や、広報ひらかた7月号に熱中症の特集記事を掲載するなど、さまざまな手段を講じ、熱中症予防対策の啓発を行っております。</p> <p>暑さ指数に基づくアナウンスについては、無料でメールを配信するサービスが開始されており、本市を含む観測地点を選択し、配信レベルや配信頻度なども設定できるため、実況値が危険(31℃以上)になった場合は1時間単位でメールを受け取ることも可能です。</p> <p>市ホームページには、このサービスの案内ページをリンクを作成し、来年度以降の熱中症の危険が高まる期間には、このサービスを市民の皆さまに広く周知できるよう、市トップページのバナーから直接案内することなども検討しているところです。</p> <p>なお、防災行政無線によるアナウンスは、地域によっては聞こえにくい、うるさく感じるといった声をいただいております。災害時等に必要な情報以外のアナウンスを行うことについては、慎重に考える必要があると考えております。</p> <p>暑さ指数を含む、広く熱中症予防対策に関する啓発、注意喚起等を引き続き、行ってまいりたいと考えておりますので、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>	2023/9/19	2023/10/23	保健医療課
市内自転車駐輪場の機械化について	<p>今月より御殿山駅前の自転車駐輪場が機械化されました。高齢者や子供にとって、機械に停めるために自転車を持ち上げるのは非常に力が必要で、また幼児用補助イスを取り付けた大型自転車を停めるのが難しいです。</p> <p>道路に面した駐輪場等、雑然としやすい場所と、そうでない場所があると思うので、市内駐輪場を一律に機械化するのではなく、その駐輪場の実情に合わせて欲しいと思います。</p> <p>また、御殿山駐輪場を機械化する目的を教えてください。</p>	<p>本市では、市民の利便性の向上を図ることを目的に、御殿山自転車駐輪場を含めた市内14か所の施設において、利用時間を24時間とするとともに、機械化の導入を実施しているところです。</p> <p>現在、市内全ての駅前に、指定管理者の管理運営により自転車駐輪場を設置し、10月1日より、一部の自転車駐輪場を除いた市内14か所の施設において、利用時間を24時間可能とし、これに合わせて機械式の導入を実施しております。</p> <p>これまで自転車や原動機付バイクの一時使用は、入庫した日から翌日の午前1時の閉門までを1回とした使用料をお支払いいただき、それを超えてご利用された場合には2回目の使用料をお支払いいただいております。</p> <p>しかしながら、利用可能時間を24時間とするとともに、機械式を導入することで、入出庫可能な時間が拡充されただけでなく、閉門時間を区切りとした使用料の支払い方法が見直され、利用開始から24時間ごとに1回の支払いとなりました。これらにより、利用される市民の皆様にとっての公平性や利便性が向上するものと考えております。</p> <p>また、ラックの設置に当たっては、普通自転車用150台分とは別に、電動アシスト付き自動車や子乗せシート付きの自転車の重量や幅等を念頭に、駐車間隔を広めに取り、ラックの高さも低くした大型自転車用ラックを46台分導入しております。しかしながら、駐車台数には限りがあるため、時間帯によっては満車になることもあり、ご不便をおかけしております。</p> <p>今回いただいたご意見は指定管理者と共有し、今後ラックの利用方法やスペースの工夫など更なる検討を促してまいります。</p> <p>なお、ラックへの駐車が困難な場合は、現地スタッフへお気軽にお声掛け下さい。</p>	2023/10/15	2023/10/30	交通対策課